

豊岡まちづくり推進協議会 会議録 令和5年度 第1回

会議概要	
日時	令和5年6月15日（木曜日）午後6時00分から午後7時30分まで
場所	東部まちづくりセンター コミュニティースペース
出席者	<p>委員（12名，正副会長以外は50音順）</p> <p>高嶋会長，宇野副会長，大田委員，佐久間委員，佐々木委員，清野委員， 瀧本委員，長谷委員，本間委員，溝口委員，山崎委員，山本委員</p> <p>（欠席 石川委員 石坂委員 澤田委員 ）</p> <p>オブザーバー</p> <p>堀川 地域まると支援員</p> <p>事務局</p> <p>地域活動推進課 岩崎次長，小松主幹</p> <p>東部まちづくりセンター 鈴木所長，道下主査，高尾</p> <p>その他</p> <p>愛宕公民館 角谷館長</p> <p>社会教育課 小島主幹，山崎主査</p> <p>公共施設マネジメント課 門脇課長，佐々木課長補佐</p> <p>防災課 西館課長，竹内主幹，大西主査</p>
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴者の数	1名
会議資料	次第
	資料1 豊岡まちづくり推進協議会委員名簿
	資料2 豊岡まちづくり推進プログラム
	資料3 令和5年度豊岡地域で実施される課題解決の取組
	資料4 愛あい（子どもの居場所）づくり事業計画書等一式
	資料5 豊岡消防団活性化事業計画書等一式
	資料6 令和5年度地域まちづくり推進協議会の開催イメージ

1 開会

- ・開会し、事務局の司会で、欠席者の報告及び配付資料の確認があった。
- ・社会教育課より「地域学校協働活動」についての説明があった。
- ・公共施設マネジメント課より「地域集会施設の活用に関する計画」についての説明があった。
- ・防災課より「逃げ遅れゼロ地域づくりプロジェクト」についての説明があった。
- ・前年度をもって退任した委員（佐藤委員・廣瀬委員）及び後任の新任委員（澤田委員・山崎委員）の紹介があった。
- ・豊岡まちづくり推進協議会副会長について、石川副会長から退任希望の申出があったため、高嶋会長の指名により、後任の副会長として新豊岡市民委員会の宇野会長が選任された旨の報告があった。
- ・事務局の所属名が、地域まちづくり課から地域活動推進課へ変更した旨の報告があった。
- ・新しく配属になった事務局職員の紹介（3名）があった。

2 協議事項

事務局より前回（令和4年度第3回）の協議会の内容について説明があった。

《内容》

- ・豊岡まちづくり推進プログラムの改訂内容について確認した。
- ・令和4年度において「豊岡地域で実施された課題解決の取組」について各実行委員から報告を受けた後、その内容をふまえ、令和5年度において優先的に実施される取組についても確認した。

(1) 豊岡地域のまちづくりの検討と推進について

ア 豊岡まちづくり推進プログラムについて

イ 令和5年度に豊岡地域で実施される課題解決の取組について

次第2－（1）ア及びイの内容について、同時進行により協議を進めることとなった。

資料2（豊岡まちづくり推進プログラム）、資料3（令和5年度豊岡地域で実施される課題解決の取組）、資料4（愛あい（子どもの居場所）づくり事業計画書等一式）、資料5（豊岡消防団活性化事業計画書等一式）に基づき、令和4年度中に整理された豊岡まちづくり推進プログラムの修正内容について、事務局から説明があった。同時に、プログラムに基づき豊岡地域で実施される事業の計画・進捗について、実行委員から報告があった。

各事業の主な報告内容は次のとおり。

【委員】〈豊岡まちづくりウォーキング事業〉

- ・これまで、豊岡・新豊岡・愛宕の各地域でウォーキング事業を行ってきたが、今年度は、障害を持った方や、車いすで生活されている方々なども、可能な範囲で参加を呼びかけ、様々な立場

の方々が一緒に参加できるような事業に広げていくことを目指したい。

【委員】〈愛あい（子どもの居場所）づくり事業〉

- ・今年度の事業として、木や石を積み上げる遊び、吹き矢、昔遊びなども実施した。
- ・昔遊びやコマ回しは、とても盛り上がった。
- ・新一年生にも愛あいの情報が広がり、子ども達もとても楽しみにしてくれている。

【委員】〈地域ふれかつマップ作成事業〉

・居宅介護支援事業所働いている介護支援専門員から、在宅で生活している高齢者に対して介護保険サービスのみならず、インフォーマル資源（社会資源）の情報提供として、ふれかつマップが有効に活用されている。

【委員】〈豊岡消防団活性化事業〉

- ・地域防災の啓発及び消防団活動の周知を目的として、オリジナルのうちわとポケットティッシュを作成し、今年度の事業に活用していきたいと考えている。
- ・旭川信用金庫の協力を得て、地域の支店店舗のスペースをお借りし展示会を開催しPR活動を実施している。
- ・東光消防団活性化事業との共同開催で、自主防災会などのコミュニティ防災資機材を活用し、8月20日東部住民センターにおいて防災セミナーを開催を予定しており、龍谷高校の生徒にも参加を呼びかけている。

【委員】〈地域安全見守り事業〉

・愛宕地区としては、昨年度初めて小学校の登校時の見守りを実施した。冬の時期で参加者も大変だったと推察される。今年度は暖かい時期から実施できるように準備を進めているので協力願いたい。

【事務局】〈逃げ遅れゼロの地域づくりプロジェクト事業〉

・令和5年度の新規事業として実施する。地域まちづくり推進事業負担金を活用した行政提案事業に位置づけられる。実施団体は「豊岡・新豊岡地区防災会議」。7月頃から具体的に進められる予定。

【委員】

・豊岡地区センターで年間3～4回消防訓練を行っている。もし可能であれば、消火器の使い方や火災通報の指導など、豊岡消防団活性化実行委員会の皆さんに御協力いただくことはできないか。

【委員】

- ・消防団としては協力可能。ただし、管轄している市民安心課をとおして相談してほしい。

(2)年間スケジュールについて

資料6を参考に、事務局より豊岡まちづくり推進協議会及び豊岡地域で実施される課題解決の取組について説明があったが、特に質疑等は無かった。

3 その他

【事務局】

・地域まちづくり推進協議会の区域にかかわり、愛宕新川地区自治連合会（現在まち協地域は東旭川地域に位置しているが、愛宕地区市民委員会と隣接している。5町内会で構成）から、まち協区域を豊岡地域に変更して欲しいとの要請があった。

・愛宕新川地区のまちづくりに関する考え方や要望などについては、東部まちづくりセンターとして、令和2年度から調査・情報収集をしてきた。旭川市としては、当該地域における有効なまちづくりの推進を考える上で、この度の要請内容を受け入れ、愛宕新川地区自治連合会を含めた7町内会エリアが所属するまち協地域について、東旭川から豊岡へ区域変更することが必要ではないかと考えている。

【会長】

・豊岡・新豊岡地区は、当該地域と隣接していないので臨場感はないが、隣接している愛宕市民委員会会長にこの件について相談したところ、小中学校区域もまたがっていることもあり、豊岡まち協区域に加わることにについては特に支障がないとの話であった。双方の話し合いがうまく進むのであれば、この度の要請を受入れ、進めることは特に問題ないとする。

・今後この件を進めていく上で、反対意見なども含めて、委員の皆さんが気づいた点があれば、事務局へ意見を届けていただければと思う。

【事務局（事務連絡）】

- ・実行委員会事業への協力について
- ・次回協議会の日程について

3 閉会